

なごやかに手をつなぎ

いつも胸には進取の気象

よく考えてやりぬく誇



## つなぐ

互いに支え律し合い、  
ほかほかと思いやり  
仲間になれる子ども

## もとめる

自ら進んで取り組み、  
わくわくしながら  
探究する子ども

## やりぬく

元気よく身体を動かし、  
こつこつと積み重ね  
最後までやりぬく子ども

### R2年度の教育課題：考える力・協働する力の育成

## あいさつキラリ

- 学級でつなぐ  
井上 BASIC を活用してあいさつ
- 異学年とつなぐ  
全校縦割り「なかよし班」や姉妹「ほかほか学級」の活動にもあいさつ
- 地域とつなぐ  
登校班からお世話になっている地域の方へ広げるあいさつ

## とことん算数

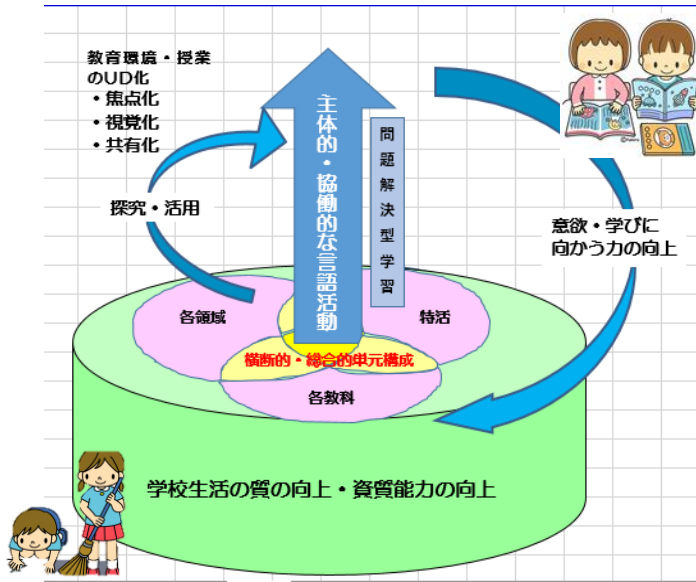
- 井上Aスタイルでもとめる  
ペア・グループで追究する協働的な学習過程で学び合う
- 井上Eスタイルでもとめる  
基礎基本を徹底し、検証し、徹底する
- 「問題→絵・図・線分図→式」読解の系統化でもとめる  
文章題を読み解き算数的思考を鍛える

## 晴動雨読

- 体づくりでやりぬく  
全校マラソン（木）や外遊びを奨励して「We can 元気！」に全校で取り組む（成果の見える化）
- 読書でやりぬく  
週1の読書の時間を有効活用して「すざか子ども読書ちゃんじ」に全校で取り組む（成果の見える化）

### 土台づくり

- ◇目標：一人一人が活躍できる場を整え、めりはりのある学校生活へ質の向上を図ります。
- 井上BASICを学校と家庭（家庭用揭示版）とで活用し、落ちついた教育環境の統一を図ります。
- スタートカリキュラムの実施で小1の学びへの移行をスムーズにします。
- QU・アット等や教育相談を活用し、学級の人間関係づくりの充実・改善と検証をします。
- 子どものニーズにあった学習環境を整えるために、家庭と情報共有する教育相談の充実を図りチームで支援します。



【研究テーマ】

子どもがわくわく探究するための学習づくり

### 学力向上プラン

- ◇目標：主体的・協働的な言語活動を柱に組み立てた学習を実施し、日々の授業改善を図ります。
- 全校で算数の授業改善・指導改善研究に取り組み、全教育活動に敷衍します。（授業の三観点を踏まえた授業のUD化）
- 「わくわくカリキュラム」を策定し、主体的に探求する力を伸ばすカリキュラムマネジメントに取り組みます。
- 須崎市版「家庭学習の手引き」と校内「家庭学習の手引き」で、望ましい学習習慣を育てます。
- 墨坂中学校区での小中連携を図り、義務9年間の出口を見据えた学びの質と生活の質の向上を図ります。

※ UD=ユニバーサルデザイン



### まるごとチーム井上

※「わくわくカリキュラム」=生活科・総合的な学習を核にし、各教科との関連を工夫した学習指導計画

#### 《家庭・地域との連携・協働》

- コミュニティスクール(CS)を設置し積極的に家庭・地域の方とつながり、子どもたちを見守り共に育て、家庭・地域の力を一層取り込みます。（学習ボランティア募集の推進）
- 学校便りやHPで情報を共有し、家庭・地域に学校を開きます。

#### 《職員の協働》

- ミニ「職員研修」を設定し、スキル習得と指導力向上を図ります。
- 道徳科、外国語・外国語活動、ICT等の新しい教育的課題に協働して対応します。
- 特別支援教育コーディネーターを中心に関係機関とも連携し、一人一人の教育的ニーズに「チーム」で寄り添います。
- 月1回「非遵行為防止研修」に取り組み、綱紀保持に努めます。



学校だより・HP等により学校の取り組みを随時お知らせします。学校評価（11月）によって、今年度の成果と課題を公表します。